

保護者様からの事業所評価の集計結果

公表：令和 2年 3月 日

事業所名 あゆみ園 保護者等数(園児数) 55名 回収数 45名 割合 81%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	4			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	4		2	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	5		5	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか。	36	8		1	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	43	2			
	⑥	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	44	1			
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	43	1	1		
	⑧	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	34	4		7	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	14	18	
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40	4	1		
	⑪	作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	42	2		1	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	23	8	1	13	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	39	6			
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42	3			

	⑯	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	38	5		2	
	⑰	子どもや保護者からの相談の申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35	7		3	
	⑱	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	2		4	
	⑲	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	34	3		8	
	⑳	個人情報の取扱いに十分注意されているか	39	3		3	
非常時等の対応	㉑	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	23	7		15	
	㉒	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	4		12	
満足度	㉓	子どもは通所を楽しみにしているか	42	2		1	
	㉔	事業所の支援に満足しているか	43	2			

児童発達支援評価表（保護者様向け）

ご意見

- ①・普段の活動スペースは確保されているが、行事の時は少し狭く感じる。
- ②・特に給食の時は園児2人に先生が1人付いてくれて安心。
 - ・先生によりバラツキがある。
- ③・もう少し特性に理解や知識があると良い。お願いされた事に対して対応できない時もある。
 - ・施設自体は新しくはないが、十分に配慮されている。
- ④・廊下が構造上暗くなってしまうので、照明で明るく温かい雰囲気になるといい。
 - ・一部老朽化が見られる。
 - ・教室にあまり物を置かず、子どもの障害に合わせた空間になっていると思う。
- ⑧・音楽療法の様子などを見てみたい。
 - ・支援計画以外にも、季節ごとの行事が沢山あり、子どもに良い刺激になっていると思う。
- ⑨・機会はないが、安全面の配慮等大変なので、特に無くてもいいと思う。
 - ・家族参加行事時の兄弟姉妹達との交流が現状。もっとそのような機会が作れたら素敵だと思う。
- ⑫・日頃、相談やアドバイス等していただいているが、ペアレントトレーニングとは少し違う様に思う。
- ⑬・先生が子どもの様子を良く見ててくれて、小さなことにも気付いて教えてくれる。
 - ・先生によりバラツキがある。
- ⑭・不安な事・分からぬ事、何でも相談してしまうくらい頼りにしている。
- ⑯・園長先生自ら相談を受けてくれるほどに手厚い。みなさん親身に聞いてくれる。
- ⑯・一度他の子の連絡帳が間違って入っていたことがあった。園の特性上気を付けてほしい。
- ⑳・メールや感染情報等お知らせいただいているが、発生を想定した訓練の実施は子どものみだと思う。
- ㉑・毎月の避難訓練だけでも大変だと思うしありがたい。が、もう1つ先の訓練もあったらいいと思う。
 - ・大震災レベルの事態が発生した場合、どのように帰宅するのか、マニュアルがあれば教えてほしい。
(途中必ず橋を渡るので)
- ㉒・もちろん楽しみにしている。
- ㉓・あゆみ園以外考えられないくらい満足している。

事業所における児童発達支援自己評価結果

公表：令和 2年 3月 日

事業所名 あゆみ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	18	1	
	②	職員の配置数は適切である	16	4	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	11	9	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11	8	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	16	3	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	17	2	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	19		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	17	2	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	20		
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	18	1	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	16	3	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び意向支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	18	1	

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	19		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	19	1	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	20		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	20		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	18	2	
	⑱	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	16	3	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	18	1	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	17	2	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	14	5	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	19		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	13	2	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	10	5	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	19		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	19		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	19		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	15	

保護者への説明責任等	(29) (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	15	2	
	(30) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	20		
	(31) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	13	5	
	(32) 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	17	3	
	(33) 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	17	1	
	(34) 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	19	1	
	(35) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	19	1	
	(36) 子どもや保護者からの相談の申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談の申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	19	1	
	(37) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	19	1	
	(38) 個人情報の取り扱いに十分注意している	19	1	
非常時等の対応	(39) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	19	1	
	(40) 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っている	18	1	
	(41) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	15	4	
	(42) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	19	1	
	(43) 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	20		

(44)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	16	2	
(45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12	6	
(46)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	16	2	
(47)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	11	6	

児童発達支援自己評価表（事業所職員向け）

工夫している点、課題や改善すべき点など

②・職員数が足りていないクラスがあるので、改善してほしい。

③・老朽化

- ・トイレ、園庭遊具、築山
- ・バリアフリーの面は欠ける。
- ・全体がバリアフリーではないが、必要に応じて改善しているように思う。

④・老朽化

- ・築年数がたっているため、床が剥がれている所が数か所あるので、改善してほしい。
- ・廊下のおもちゃや本を統一して、一ヵ所に片付けられるといいかなと思います。
- ・老朽化が目立つ部分があり、室内に木のささくれなどがあるのが怖い。
- ・職員の清掃は行き届いているが、それだけでは取り切れないトイレのカビ等が気になる。

⑤・多様な就労形態の職員がいるため、一部職員に留まっている気がする。周知させていきたい。

⑥・評価表の他に、毎年保護者様へのアンケートを実施。頂いたご意見を参考に、業務改善に努めている。

⑧・第三者評価は行っていない。

⑨・外部研修の他、職場内研修も実施している。

⑯・毎朝のミーティング実施。その他、随時打ち合わせや確認作業を行っている。

- ・時折、言葉の行き違いやお互いに理解できない部分もあるので、気を付けていきたい。

⑯・終了後に関わらず、時間がある時に相談や打ち合わせができている。

- ・毎日夕方に全体での反省会を実施している。

- ・毎回ではないが、クラスでの振り返りをしている。

㉑・モニタリング等での情報共有や連携は取れているが、サービス担当者会議の実施には至らない。

㉒・医療機関や他事業所との連携は図っている。

㉓・連絡体制の整備にまでは至っていない。

㉔・個別相談の実施（年数回）、その他必要に応じて随時実施している。また、連絡帳などのツールも活用している。

㉕・夏祭り、ちびっこ広場、ふれあいサロン等を開催し、地域の方々にも参加していただいている。

㉖・月1回の避難訓練（火災・地震等）、年2回の総合防災訓練を実施している。

㉗・入園前の面談、育児資料での確認を行っている。

㉘・食物アレルギーがある児については、診断書・検査結果の提出をお願いしている。また、栄養士との面談も実施している。

㉙・ヒヤリハットについては、報告書にて共有しているが、事例集は作成していない。

㉚・やむを得ず身体拘束を行うことがある旨は、重要事項説明書にて説明を行っている。

㉛・やむを得ず行う場合には、保護者に説明を行い、同意書をいただいた上で、個別支援計画に記載、ケース記録にも記入している。